







# 電子カルテ導入

各部門の  
感想をまとめました

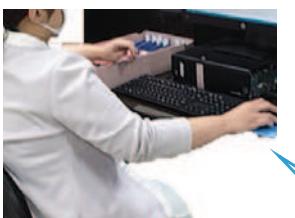
## ● 看護部



- 点滴などはバーコード入力で確認できるので、確認作業が簡単だし、施行間違いが少なくなった



- リハビリ計画書や看護計画などは前回のデータを参照したり、引用出来るので、個別性のある継続的な計画が立案しやすい
- 看護必要度やFIM、褥瘡診療計画など内容が一目で見れるようになったから、評価時のストレスが減った
- 看護サマリーでは、経過内容を看護記録から抽出しやすいので細かい内容まで記入出来て充実したサマリーになる



- カルテの取り合いにならないので、業務がスムーズにできる
- 入力業務は慣れるまで時間がかったけど、慣れてしまえば書くより早いし、書くのが苦手な私にはピッタリ
- ほしい情報がパッと出せるから、いちいちページをめくる必要がなくなりとても効率的

## ● リハビリテーション科

- レントゲンやCT画像、検査結果が病棟に行かなくてもどこでも確認出来て便利。
- 訪問リハの実績データ管理でケアマネジャーと医事課への伝達の際、重複作業がなくなった。



## ● 栄養科

- 食事オーダーから食札（患者食のお膳に乗せていく食事内容が書かれた札）印刷まで自動化され、エクセルでの手入力が必要なくなった。その分、患者さんの栄養管理に時間をあてることが出来るようになった。

## ● 薬剤科

- 電子カルテが導入されて、慣れるまでは大変でしたが、調剤業務がすいぶん効率化されました。

